

CNAC 海あそび安全講座 実施報告書

平成 24 年 9 月 3 日

報告者 NPO 法人 たてやま・海辺の鑑定団 竹内聖一

開催年月日：平成 24 年 8 月 16 日（木）

天候：晴れ 南西の風 気温 32 度 水温 28 度

開催地：渚の駅たてやま・新井海岸周辺・多目的観光栈橋周辺

参加者数：成人 7 人（当方関係者 4 名 館山市 3 名） 子ども 4 人（中学 2 名 小学生 2 名）

スタッフ数：（講師 1 名）（スノーケリングスタッフは、当方関係者が兼ねる）

参加者募集方法：館山市広報 地元新聞 （地元公民館との連携を図った）

講師名 竹内聖一 NPO 法人 たてやま・海辺の鑑定団理事長

CNAC 海あそび安全講座認定インストラクター

CONE 認定リーダー

日本スノーケリング協会認定 インストラクター

会場：渚の駅・多目的観光栈橋付近

使用教材：CNAC 海あそび安全講座冊子の写し 海あそび安全講座運営マニュアル 海あそび安全講座パネル（CNAC より借用）

使用器材：PFD スノーケリング器材 レスキューキャップ ペットボトル ロープ クラボックス レジ袋

加入保険の内容：年間包括傷害保険 損害賠償保険

実施において気が付いたこと

NPO 法人と、館山市中央公民館の共催行事として、「さんばし探検&安全講座」で募集し、参加人数は少なかったものの、海を楽しみながら、スタッフ・市役所関係者・参加者ともに海の楽しさと完全に関して理解できたと感じた。

安全講座とは直接関係は無いが、人工物（栈橋）にもたくさんの生き物（ソフトコーラルなど）が生息し、これも地域資源の一つであると感じた。

尚、参加者とスタッフには、公民館の協力によりペットボトルレスキューキャップを配布した。

参加者所感

- ・ 私は、小学校の時代に、安全講座をやってみると、結構わすれていたところがありました。今日体験したので、これから今日の安全講座をいたしていけたらよいです。
- ・ 私は、前にもこういう講座を受けたことがあったけど、そのときはペットボトルしか教えてもらっていなかったのので、今日はとても勉強になりました。それに、実際体験できて面白かったです。
- ・ 自分で解っていても、ちゃんと理解をして、安全に海で遊びたいと思った。
- ・ もし、溺れていたたり（溺れた人を見たとき）、溺れたり（自分が）してしまったときは、今日やったこと活かしたなと思いました。

当日の様子



紙芝居

レスキュー訓練

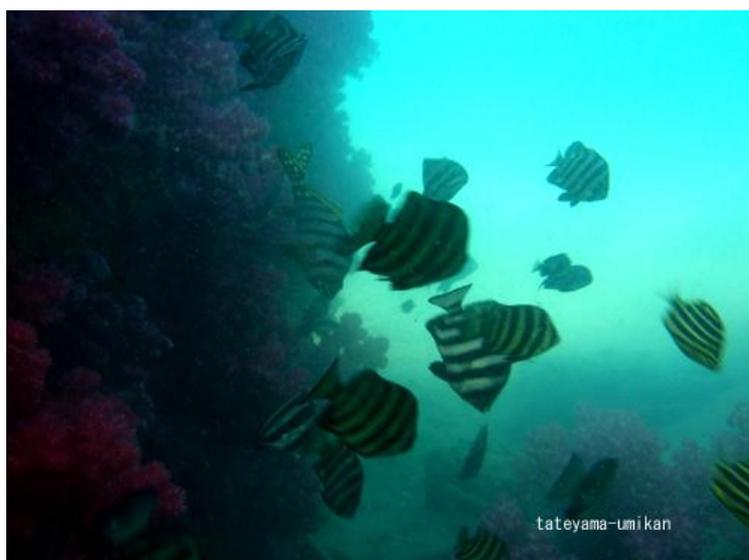


ラッコ浮き練習

栈橋橋脚：海の中の様子



ソフトコーラル



橋脚に付く魚たち